

## 「東京都感染症予防計画改定(案)骨子」の意見募集の結果

○ 東京都感染症予防計画改定(案)骨子について、以下のとおり、広く都民の意見を募集

- ・募集期間  
平成30年1月26日から2月9日まで
- ・告知方法  
報道発表(平成30年1月26日)  
東京都福祉保健局ホームページ  
窓口での配布

○ 結果は、以下のとおり

御意見の件数
3名

御意見・事項別内訳			
全般に関すること			1
第一章	第1	対策に当たっての基本方針	
	第2	関係機関の役割及び都民や医師等の責務	
第二章	第1	発生前及び発生時の対策	
	第2	医療提供体制の整備	
	第3	国・他縣市及び関係機関等との連携協力の推進	
	第4	調査研究の推進及び人材の育成	
	第5	感染症に関する知識の普及啓発と情報提供	
	第6	特に総合的に予防施策を推進すべき感染症対策	
	第7	その他の施策	2
(計)			3

東京都感染症予防計画改定(案)骨子についての都民からの御意見

No.	事項名	御意見の概要	御意見に対する考え方
1	-	<p>・一類・二類感染症もしくは対応上これらに類似する感染症が都内で同時多発し、感染症医療機関の対応能力を越えた場合の行政対応・医療機関連携についての対応指針が必要。</p>	<p>・一類感染症等が発生する事態においては、関係機関等と協力して対処する必要があることから、平常時から健康危機管理体制強化に取り組むこととしています。 【答申P2】</p>
2	その他の施策	<p>・「大規模集団イベント時の対応」の記載に関する検討が必要。 過去の国際的な大規模集団イベント時には、麻しんなど、ワクチンで予防可能な疾患の流行事例が報告されているため、ワクチン接種やサーベイランスを含め、「大規模集団イベント時の対応」の記載が必要であると考えます。</p>	<p>・国内外から多くの方々が訪れる国際都市東京の特性を踏まえ、危機管理体制の強化などを基本的考え方として据えています。【答申P2】 ・東京2020大会に向けては、大会を訪れる全ての人の安全・安心を確保するため、感染症対策の視点でリスクを洗い出し、各種事態を想定した対処要領の策定を進めていくこととしています。</p>
3	その他の施策	<p>・『マスクギャザリングへの対応』の検討が必要。 昨今の日本の疫学情報で発生頻度が低い感染症の病原体についても、啓発や感染予防策(予防接種など)が必要と考えます。</p>	<p>・感染症予防のための関係団体等と連携した普及啓発、渡航者等への情報提供など、東京の特性を踏まえた取組を進めることとしています。【答申P2～4】</p>